

2016年5月13日

各位

会社名 富士レビオ株式会社
代表者名 代表取締役社長 芦原義弘
問合せ先 本社総務グループ
電話番号 03-6279-0800

全自動血液凝固線溶装置 STA R Max 及び STA Compact Max の発売のお知らせ

富士レビオ株式会社(代表取締役社長:芦原義弘、本社:東京都新宿区、以下「富士レビオ」)は、Diagnostica Stago S.A.S.(President:Jean-Claude Piel、本社:フランス、以下「STAGO」)の全自動血液凝固線溶装置 STA R Max 及び STA Compact Max を5月16日に発売いたしますことをお知らせいたします。

STAGO の全自動血液凝固線溶装置 STA R Max 及び STA Compact Max は各々 STA R Evolution 及び STA Compact の後継機種として、既に米国を含め世界各国で販売されております。富士レビオは、日本国内において、検査現場の多様なニーズに対応すべく、本装置の導入を進める所存です。

以上

本件に関するお問い合わせ先

富士レビオ株式会社
本社総務グループ(広報担当)
TEL 03-6279-0800

【全自動血液凝固線溶装置 STA R Max の概要】

発売時期

2016年5月16日(月)

予定価格

22,000,000 円(装置単体)

製品仕様

測定項目	血液凝固検査項目 及び 線溶検査項目 PT、APTT、フィブリンノーゲン、複合因子、D ダイマー、ATIII、プロテイン C、プロテイン S、vWF、PLG、 α 2-PI 等
測定方法	ビスコシティー・ディテクション方式による凝固時間の測定 及び 吸光度測定法による凝固線溶関連物質の濃度(活性)測定
処理能力	最大 240 テスト/時間 (PT)
試薬架設ポジション	最大 70 ポジション
寸法	幅 1,220mm×奥行 805mm×高さ 1,265mm
重量	約 238kg
製造業者	Diagnostica Stago S.A.S.

製品の特長

- 凝固時間法、合成基質法、ラテックス比濁法の測定法を 1 台の装置で対応
- ビスコシティー・ディテクション方式を用いた力学的凝固時間測定法は、ビリルビン・溶血・脂質等の影響を受けません。
- 直観的な操作を可能にするソフトウェアデザインを採用
- 専用検体ラック(5 本)により多検体処理に対応
- 緊急検体の受付・測定は、随時可能

【製品画像】



【全自動血液凝固線溶装置 STA Compact Max の概要】

発売時期

2016年5月16日(月)

予定価格

8,500,000円(装置単体)

製品仕様

測定項目	血液凝固検査項目 及び 線溶検査項目 PT、APTT、フィブリノーゲン、複合因子、Dダイマー、ATIII、プロテインC、プロテインS、vWF、PLG、 α 2-PI 等
測定方法	ビスコシティー・ディテクション方式による凝固時間の測定 及び 吸光度測定法による凝固線溶関連物質の濃度(活性)測定
処理能力	最大 130 テスト/時間(PT)
試薬架設ポジション	最大 45 ポジション
寸法	幅 970mm×奥行 730mm×高さ 705mm
重量	約 140kg
製造業者	Diagnostica Stago S.A.S.

製品の特長

- 凝固時間法、合成基質法、ラテックス比濁法の測定法を1台の装置で対応
- ビスコシティー・ディテクション方式を用いた力学的凝固時間測定法は、ビリルビン・溶血・脂質等の影響を受けません。
- 直観的な操作を可能にするソフトウェアデザインを採用
- 緊急検体の受付・測定は、随時可能

【製品画像】

